

振動突固め機械

特公 昭 33-10079

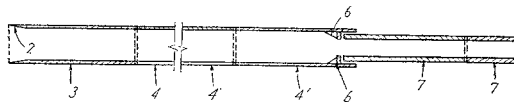
発明者 J.H. ブラウン

地中に管を伏設する方法

特公 昭 33-10071

発明者 板橋良四郎

管を伏設しようとする土地の両側を掘り、その一側から先端縁に刃(2)を形成した鋼製導管(3)を圧入し、この管(3)の後端に続いて同径の鋼製導管(4),(4)……をつぎつぎに接続して圧入し、後部内周縁に突縁(6)を設けた最終の導管(4')を圧入することによって土地の他側まで導管を連続して横設し終つたら、つぎに最終導管(4')の突縁(6)に導管の径より小径の本管(7)を当てて圧入して土地の他側から内部に泥土のつまつた導管を排



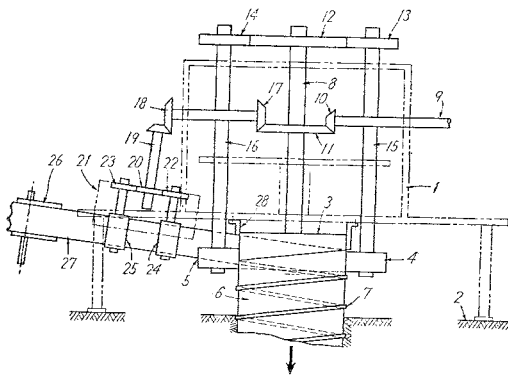
出させ、本管(7)には次の本管を、つぎつぎに当てて圧入することにより、最後には泥土のつまつた導管を、ことごとく排出させて、本管を前記導管の位置に伏設するようになったもので、内部に人が入って掘削することができないような小径の管の押込みに適しよう。

構築物の基礎柱施工法

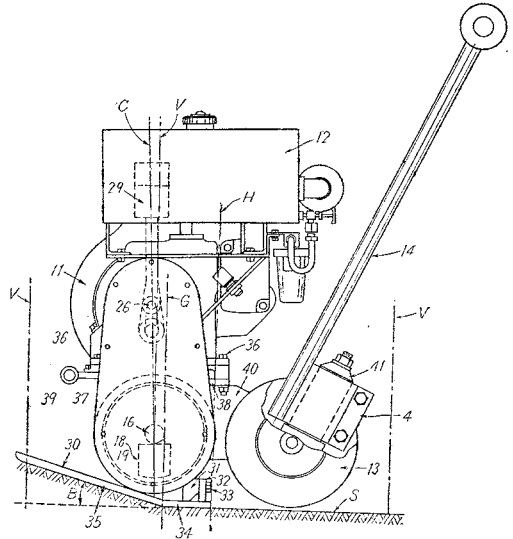
特公 昭 33-10074

発明者 舟橋功男

地表上に設置された巻取成形機によつて連続金属薄板帯から、らせんリブ(7)を有する管体(6)を旋回製造しながら管の延長部をその先端から地中に圧入回進させ、このようにして管体を埋設し終つた後に、その内部の土を排除してコンクリート等の硬化充填材を打込んで、柱体を構築するもので、巻取成形機を管体の製造と、その埋設とに利用できるのが能率的である。



突固め面に接してこれに衝撃を与える衝撃板(30)と、機械主体に支持された軸(16)に装着された偏心重錘(18),(19)からなる振動付与機構と、本体に支承されたエンジン(11)と軸(16)より離れた位置に配設されたエンジンのピストン(29)と連動するクランク シャフト(26)よりなる偏心重錘の作動機構とから構成され、衝



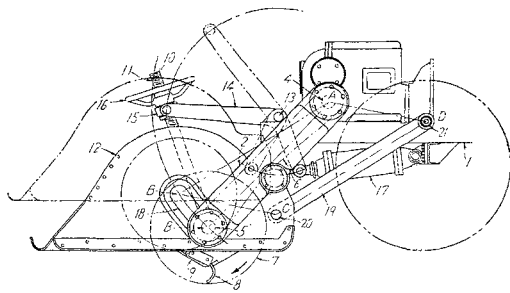
撃板の衝撃面は機械の垂直方向中心線に対して傾斜して、この衝撃面が突固め面に接するときには機械全体が少し前傾するようになっており、また偏心重錘の作動機構は、クランク シャフトと偏心重錘軸を所定の関係位置に保持するような連動機構をもつていて、エンジンのピストンと偏心重錘とが同時に下向き運動をして、衝撃面に同時に衝撃を与えるようになってい

路層破碎混合均整機

特公 昭 33-10082

発明者 酒井智好

台車(1)上の発動機によつて駆動されるスパイク(8)つきローター(7)は回動自在のローター支ワク(2)に支持されたローター(5)軸に装着され、ネジ(11)つき支杆(10)によつて支持されている。この支杆には一端を油圧装置(17)に連結したレバー(14)の他端が貫装されており、また把輪(16)がネジ部に螺合されていて、ローターの昇降は油圧装置と把輪のいずれによつても可能であり、把輪は混合深度の規制に利用される。一方ローターフード(12)には、ローター支ワクと同じ長さの



支持棒 (19) の一端が枢支 (20) され、またローター軸のローター支ワクによる回動軌道に沿つて案内孔 (18) が設けられていて、ローター軸がその上限 (B) に達したとき、ローター支ワクと支持棒は平行になるよう構成されている。ローター フードの上昇はローターの上昇によつて行われ、下降は自重によつて行われる。

### 貯水池その他の流動帯域の表面上の蒸発防止物質の分配装置

特公 昭 33-10084

発明者 H.A.B. ツレロア・他1名

貯水池等の水面をセチル アルコール等の液状の薄いフィルムでおおつて水の蒸発を防止または遅延させることは周知のことであるが、この発明はその蒸発防止物質を配分する装置に関するもので、例えばその物質の送出弁を風 (風力や風向) または水の流れに応じて制御するようにして水の運動と送出される保護物質の量との間に一定の関係をもたせるようにした点を特徴としている。

### 蛇籠

特公 昭 33-10086

発明者 金森誠之

籠体の中へ従来のように玉石を詰める代りに土砂を布またはフィルムに包んで入れるようにしたもので、玉石と異なり、袋中の土砂は変形可能であるので、詰込みの際とか蛇籠工の表面にコンクリート法覆工を施す場合等に施工上便利である。

### コンクリート壁の地中構築工法

特公 昭 33-10417

発明者 高森正之

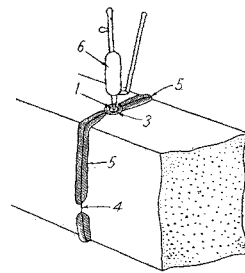
両側面に型ワク板を取付けた打込杭を接続して地中に打込んで型ワク板をそれぞれ連続させ、ついで型ワク板を残したまま打込杭を始めのものから順次に引上げながら、その底部からコンクリートを打込んで打込杭と交替するようにして型ワク板間に充填するもので、型ワク板も打設コンクリートが、ある程度硬化したら引き抜く。この工法によれば地下水や土砂によつて生じたコンクリートが悪影響を受けるのを防ぐことができ、また型ワク板を介して土圧を利用してコンクリートの圧縮養生できる利点がある。

### コンクリート部材または構造物のキレット補修方法

特公 昭 33-10420

発明者 田村茂

コンクリート構造物の外面に表われたキレット開口面に接着材としての合成樹脂液の圧入口 (1) と流出口 (4) とを残すようにして合成樹脂液を塗着 (5) して封さくし、つぎに圧入口より合成樹脂液を圧入するもので、流出口はそこから樹脂液が漏出することによつて十分に樹脂液が充填されたことを知るためのものである。



### 立体直交コンクリートワク

特公 昭 33-10431

発明者 金森誠之

3本の中空棒を互いに直角に交わるよう中央部分で固着した6本脚のワクで中空棒中には据付け後コンクリート、砂利等を詰めて重量を与えるものである。根固めにも水制にも使える。中詰の詰め方によつて重心を下げることができ、このさい中詰材が例えば砂利であればワクがどのように転つても砂利は下に落ち、常に重心は下であるという面白い現象が見られる。

(特許庁審査第二部 染谷 広司)

## 札幌総合都市計画配付について

札幌市都市計画協議会より、「札幌総合都市計画策定編および資料編」を発行するとの通知に接しました。頒価は資料編、策定編 計2冊で 2000円 程度ですが、くわしいことは、札幌市役所建設部企画調査室あてお問い合わせ下さい。

なお、学会にも内容案内書が届いておりますから御利用願います。

# お 手 も と に 飛 び 込 ん で 来 る 研 究 資 料 ！！

20世紀の科学技術の発展は想像以上の成果をあげていますが、それには貴方の創造的研究や調査の成果が必要視されています。でも、貴方は、数多くの情報資料の入手や整理のため大変苦労してもそれほどの満足をえられなかつたにちがいがありません。もしも、必要に応じて、速に、しかも経済的に入手できたとしたら……………

日本科学技術情報センターは、貴方の研究や調査活動を飛躍的に発展していただくために30ヶ国におよぶ約1700種の理工学関係の専門誌を航空便などでとりよせて、その内容を速報しています。

## 科学技術文献速報 がそれで、

化学編	半月刊	年間予約金	¥ 6,500.
機械編	“	“	¥ 6,500.
電気編	“	“	¥ 4,300.
土建編	月刊	33年9月より 34年3月まで	¥ 1,900.
金属編	“	“	¥ 1,900.

以上のように分類して発行しています。

その他外国(米・英・西独)の特許明細書や議事録・名鑑その他諸種の資料をとりよせています。

調査・複写・翻訳などもおこなっています。

業務係へお知らせください。内容見本・業務案内などをさしあげます。

## 日本科学技術情報センター

東京都千代田区一番町 15~5

近刊 予約受付中  
発売3月予定

## 日本化学総覧(第二次)

### 総索引 欧文編

日本化学研究会 編集  
日本科学技術情報センター 発行

わが国における全報文および特許の完全なる抄録誌として、総ゆる研究機関・研究者・技術者にとって不可欠の研究・調査資料です。欧文編には多くの有機化合物のように欧文で表わした方が便利なものを掲載しています。

同 和 文 編 発売中

和文で表わした方が便利なものを掲載しています。 ¥ 7,000.

## 中 林 ノ 製 本

ご購入ノ

土木学会誌ハ、論文集ハ

其ノ他貴重ナ文献・資料・雑誌類ハ

## 大 丸

大阪店・神戸店・東京店ノ

書籍売場製本部デモ

皆サマノゴ用ヲオ待シテオリマス

ゼヒ合冊製本ノ上ゴ保存ヲ!

弊社ガ自慢ノオーバーソーウィングマシン(米国製背綴機)ノ  
堅牢性ヲオ試シ下サイ、絶体ニ壊レマセン。

ゴ一報次第カカタログ進呈又ハ参上イタシマス。

諸(図書館)製本専門

株式会社 中 林 製 本 社

本 社 大阪市都島区相生町7 TEL(35)2236~7  
振替口座大阪 25925

本社工場 堺市大字野尻218 TEL(堺金岡)226

名古屋支店 名古屋市昭和区雪見町1の15 TEL(73)7331

東京支店 東京都文京区水道端2の15 TEL(94)0342・5862

1月号到着ノ今ガ

製本ノ好機デス

1冊デモ結構デス

オ手近ノ店ヘゴ下

命下サイ。